

命を守る医師・歯科医師は日本が戦争に進む道には反対です

九条医師・歯科医師の会かごしまニュース

- “憲法記念日市民のつどい” で香山リカさんがお話をします

“憲法を変える” という病



～精神科医からみた現代社会～

毎年5月3日に開かれる“憲法記念日市民の集い”で、精神科医であり全国の九条の会・医療者の会の呼びかけ人である香山リカさんが講演します。九条医師・歯科医師の会かごしまも協賛団体となりました。

沢山の会員が参加されることを呼びかけます。

日時；07年5月3日（木） 14:00～16:00

場所；鹿児島市民文化ホール（第2）

参加チケット；500円

※チケットご希望の方は事務局まで御連絡ください。

会員からの一言

誰でもできる天才教育
鹿児島大学歯学部 永田順子

子供の頃、私は塾通いも習い事もさせてもらえなかった。しかし、ただ一つだけ、母が自らの手で私に「天才教育」を施したものがあつた。それは、平和教育である。母は、折りにふれて戦争の悲惨と罪悪を語り、茶の間で新聞やテレビの報道を見ながら、かりそめの平和の陰に潜む戦争の目論見や、庶民をごまかす巧妙な手口を解説した。

平和の天才教育は誰でもできる。難しい知識も上手な言い回しも要らない。自分の思いや危惧していることを、大切な我が子や友人や後輩たちに、ただ話しかけるだけでいいのだ。是非ともお試しいただきたい。

幹事からの一言

大浦歯科クリニック 大浦教一

人間の歴史は戦争の歴史でもあります。日本は第2次世界大戦で日本国民のみならず、アジア諸国の人々にも多くの不幸をもたらしたこと、世界初の原爆を投下され戦争の悲惨さと国のエゴを痛感したことを忘れてはなりません。その結果、2度と戦争を繰り返さないために生まれたものが九条であると信じています。医療者は戦争が如何に悲惨か、死者や傷病を診て一番思い知った職種であると思います。

今九条を変えなくとも“平和を守ることができる”はずで、変えないうちに医療者こそ考えなければならぬと思います。



裏面もあります

● “九条医師・歯科医師の会かごしま”は9月に定期総会

本会の定期総会を9月に鹿児島市で開催します。

記念講演を、アフガニスタンで医療支援活動を行い、憲法九条の役割にも積極的に発言されている中村哲先生（ペシャワール会現地代表、2003年マグサイサイ賞受賞）を予定しています。



【鹿児島県内の9条を守る運動の紹介】

かごしま女性九条の会

「かごしま女性九条の会」は、昨年5月に結成して以来、鹿児島市を中心にまわりの人に呼びかけて200人を超える会になりました。この間「戦争体験をきく会」や、3回にわたる



講師を迎えての学習会「なぜ戦争を起こすのか？なぜ戦争が起こるのか？」を行いました。また、開戦記念日の12月8日には、「あなたは憲法九条を変えることに賛成ですか？反対ですか？」とシール投票で天文館での街頭デビュー。対話をくりひろげ、道行く人には、手作りミニ絵本（戦争のつくりかた）と、会へのお誘いのチラシを配りました。来る6月24日（日）には、結成一周年を記念して、松元ヒロ氏の公演会を予定しております。国民投票の折に改憲反対と

投票して下さる人を増やすために、多くの仲間をお迎えしたいものです。お誘い合わせの上、どうかご参加よろしくお願い致します。

九条医師・歯科医師の会かごしま

事務局；鹿児島市明和1丁目26-7 ますみクリニック TEL 099-282-1586 FAX 099-282-3670

九条医師・歯科医師の会かごしま申し合わせ

(名称) “九条医師・歯科医師の会かごしま”とします。

(目的) 「九条の会」アピールの趣旨に賛同し、この趣旨を広く鹿児島県下に広めることを目的とします。

(活動) 「九条の会」のアピールを広めるために、講演会や学習会および各地域の九条の会などと連帯し多彩な活動に取り組みます。

(組織) この会は、医師、歯科医師、その他の賛同者によって構成されます。

この会に会員総会と幹事会をおきます。会員総会は、年1回以上開きます。

幹事のうち若干名を代表幹事とします。この会の日常的事務を処理するために、幹事会のもとに事務局をおきます。

(財政) 財政は、会員の協賛金（一口2,000円）と寄付金や若干の事業収益金でまかないます。会計年度は4月1日から翌年3月31日とします。

(事務局) 会の事務局は、鹿児島市明和1丁目26-7 ますみクリニック内におきます。